

協働パイロット事業 (H23) 企画提案書

団体名：パソコンわかばくらぶ

1. 事業の名称

障害者を活用した学校ネットパトロール事業
～就労移行支援プログラムとしての可能性を探る～

2. 事業方針 (市民ニーズや協働で取り組む意義を踏まえてください)

本事業では、ITを利用して就労を目指す障害者に学校ネットパトロールという事業を通して、日常業務や社会参画への足がかりを掴んでもらう。学校ネットパトロールとは、掲示板への不適切な書き込みや個人情報流出などを巡視し、有害環境の問題を早期発見・早期対応で行おうという事業である。

情報通信技術の発達により子ども達を取り巻く環境が変わって久しい。最近では非出会い系サイトでの犯罪が増加しており、プロフやメールを巡るトラブルも日常的である。そんな中、未然の予防策として注目されているのが学校ネットパトロールである。一部の自治体では導入されているが、まだ研究段階にあり、平成22年9月から23年3月にかけて文部科学省にて「学校ネットパトロールに関する調査研究協力者会議」が開催された。静岡市内では未導入で、平成22年11月教育委員会定例会議にて「学校ネットパトロールの導入支援について」が議論されている。一方の障害者を取り巻く環境も情報通信技術の登場により変化し、ITを活用した就労の可能性が期待されるようになった。しかしながら景気に左右されたり生産性が求められ、実態は厳しい。彼らの能力やスキルを活かし、経済的にも精神的にも安定した環境で就労に近づける仕組みをつくることができないだろうか。

県内では富士市で学校ネットパトロール事業が先駆的に導入されており(緊急雇用対策事業)、特別な知識や資格がなくてもできることが実証されている。そこで我々の活動分野で直面している2つの課題を組み合わせることで問題解決を試みたいと本事業を考えた。

3. 協働にあたって提案団体が果たす役割及び行政に望むこと

市民活動団体：障害者の指導(パソコン操作など)、作業補助、学校側との打ち合わせ
行政：学校への広報活動、実施校の選定、学校側との打ち合わせへの参加
学校：生徒指導(不適切な書き込みの削除など)、障害者の指導(接遇など)

4. 成果目標 (できる限り具体的に表現してください)

将来的には市内の全小中学校での実施を目指す。今回はパイロット事業として4校程度。
参加障害者は3名程度で、週1回1校のパトロールを実施し、学校へ報告する。
学校：現状の把握と不適切な書き込みの削除などを通し先生方のスキルアップを目指す。
障害者：パトロール業務や資料作成などを通して応用力やコミュニケーション能力を身につける

5. 事業計画

学校ネットパトロール：

障害者がネットパトロール員となって、不適切な書き込みや個人情報の流出などの巡視を行う。
会場は就労移行支援施設フロンティア・パソコンルームを利用し、3人一組で1校を担当。

日程は毎週金曜日午前にネットパトロール、午後に報告用の資料を作成する。(週1校)

パトロールの方法については、あらかじめ高校生からキーワードやサイトなどの助言をもらい、効率のよいパトロールを目指す。

- ①プロフ、掲示板、学校裏サイトをキーワードで検索する
- ②問題のあったサイトを集約し、報告資料を作成する
- ③校長先生に報告書を提出し、生徒指導担当の先生へ報告する
- ④次回報告時(1ヶ月後)に指導内容など経過報告を受ける

就労移行支援プログラム

障害者がパトロール業務や資料作成などを通して就労する上で必要な応用力やコミュニケーション能力を身につける

- ①パトロール研修(キーワード検索の方法)を指導する(パソコンわかばくらぶ)

目的：情報モラルについての基本的な知識と、検索方法の習得

- ②問題のある発言やサイトに関する報告資料を作成する(パトロール員)

目的：資料作成を通じた思考力と応用力の養成

- ③学校への報告及び学校からの報告を受ける(パソコンわかばくらぶ、パトロール員)

目的：報告業務を通じたコミュニケーション能力の養成

6. スケジュール

- | | |
|------|--|
| 7～8月 | 学校への働きかけ、ネットパトロール研修 |
| 9月 | 第一回ネットパトロール実施
報告書の作成/提出 |
| 10月 | 第二回ネットパトロール実施
報告書の作成/提出
意見交換(その後の学校の対応や状況など) |
| 11月 | 第三回ネットパトロール実施
報告書の作成/提出
意見交換(その後の学校の対応や状況など) |
| 12月 | 第四回ネットパトロール実施
報告書の作成/提出
意見交換(その後の学校の対応や状況など) |
| 1月 | 事業報告書の作成と効果の検証 |

7. 実施体制および主要スタッフの経歴

① 小林里加（パソコンわかばくらぶ）：

静岡県立大学大学院経営情報学研究科在学中にパソコンわかばくらぶを設立。主に高齢者を対象にした講座の企画・運営、ボランティアの調整を担当する。青少年向け事業では平成19年度「静岡県青少年の有害環境対策推進事業」、平成20年度から22年度「青少年をめぐる環境整備のための緊急対策事業」を受託。また「パソコン講座を教材にしたキャリア教育支援」として、ITを活用した活動を通して青少年にプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力、健全な勤労観を育成する場の提供を行っている。

②平井里砂（静岡県障害福祉サービス 就労支援 フロンティア代表）

平成16年パソコン教育を目的とする F'spirits 有限会社を設立。平成17年に静岡市産学交流センターより「平成17年産学協同研究委託事業 知的障害者の能力開発による就労環境調査」を受託し、その後、自立支援法に基づく福祉サービス事業を目的としたフロンティアを設立。障害者の就労支援に尽力している。

③就労移行支援施設 フロンティア利用者

日本語ワープロ及び情報処理技能検定3級（日本情報処理検定協会）レベル以上の者

<アドバイザー>

静岡県立静岡商業高等学校・情報処理部

平成17年度より毎年情報処理部1年生に西部パソコンサロン（静岡市西部生涯学習センター、パソコンわかばくらぶ共催）にボランティアとして参加。

8. 特にアピールしたいこと（専門性、独自性、先駆性、実績など）

当くらぶは過去4年間静岡県青少年を取り巻く有害情報環境対策講座を受託してきた。が、社会教育分野だけでの活動には限界を感じている。この課題は社会教育、学校教育、家庭教育が連携して取り組まなければ解決できない課題である。

学校ネットパトロールは文部科学省での有識者会議、静岡市教育委員定例会で議論されるほど社会的関心が高まっている。静岡市教育委員会定例会会議録によれば、教育長より「学校ネットパトロールとして1人がずっと付きっきりで画面を見ているということは難しいが、どんなことをやれるのか研究したい」という意向が示されている。本事業をその研究の一つとして捉え、できれば今後の検討課題としていただきたい。

本事業は「子どもを有害情報から守る」という課題と「障害者の自立支援」という2つの現代的な課題を、組み合わせることで解決しようという新しい試みである。ネットパトロール事業は、雇用対策などで導入されているが、障害者を活用している例は私の知る限り聞いたことがない。実現できれば“障害者との共生”の先駆的な例になると考える。

協働パイロット事業 (H23) 見積書

団体名：パソコンわかばくらぶ

企画のタイトル：障害者を活用した学校ネットパトロール事業
 ～就労移行支援プログラムとしての可能性を探る～

項目	金額	説明
パソコン利用料	32,000	研修時 @1,000円×4名×4回×2ヶ月
	48,000	ネットパトロール時 @1,000円×3名×4回×4ヶ月
交通費	16,000	学校への報告 @1,000円×4回×4ヶ月
	8,000	事前事後の挨拶 @1,000円×4校×2回
消耗品費	10,000	インク代、用紙代
高校生との打ち合わせ	6,000	研修室利用料、お茶代
間接経費	50,000	
小計 A	170,000	
消費税 B=A×0.05	8,500	
合計 A+B	178,500	

◎実費弁償契約の希望の有無

有

無

※ 参加費の徴収、物品の販売、提案団体の自己負担等、委託料以外の財源がある場合

収入見込み額	金額	主な用途

企画提案の概要書

提案団体名	パソコンわかばくらぶ
企画案のタイトル	障害者を活用した学校ネットパトロール事業 ～就労移行支援プログラムとしての可能性を探る～
提案の要旨 (企画提案書の概要を400字以内で ご記入ください。)	<p>本事業では、ITを利用して就労を目指す障害者に学校ネットパトロールという事業を通して、日常業務や社会参画への足がかりを掴んでもらう。学校ネットパトロールとは、掲示板への不適切な書き込みや個人情報の流出などを巡視し、有害環境の問題を早期発見・早期対応で行おうという事業である。</p> <p>情報通信技術の発達により子ども達を取り巻く環境が変わって久しい。最近では非出会い系サイトでの犯罪が増加しており、未然の予防策として注目されているのが学校ネットパトロールである。一方の障害者を取り巻く環境も情報通信技術の登場によりITを活用した就労の可能性が期待されるようになった。しかしながら、実態は厳しい。</p> <p>そこで本事業では「子どもを有害情報から守る」という課題と「障害者の自立支援」という2つの現代的な課題を組み合わせることで問題解決を試みる。</p>
金額	178,500円

《注意事項》

ホームページでの公開資料です。以下のことに注意してください。

- ・ 丸数字などの特殊記号は使わないようにしてください。
- ・ 図やイラスト、写真、動画、スライド等は掲載できません。
- ・ html で表現できない複雑な表現方法はご利用できません。